

サイバー犯罪の被害は**警察へ通報**を

社会のデジタル化の進展に伴い、業務に関するデータをオンラインで取り扱う機会が増加する中、企業・団体等を標的にしたサイバー犯罪が発生しています。

ランサムウェア や 不正アクセス は 犯罪 です

ランサムウェア



「ランサムウェア」と呼ばれるコンピュータウイルスに感染すると、パソコンやサーバに保存しているデータが暗号化され使用できなくなり、**データを復元する対価として金銭を要求されます。**

さらに、データを盗み取った上、「対価を支払わなければデータを公開する」などと金銭を要求するダブルエクストーション（二重恐喝）という手口も発生しています。

不正アクセスやコンピュータウイルスによる情報漏えい

パスワード管理の甘さやシステムの脆弱性を悪用して企業・団体等のネットワークに侵入する不正アクセス、業務に関連するメールを装って送付されたメールの添付ファイルを開いたことによるコンピュータウイルスへの感染等により、**個人情報や機密情報を盗み取られる可能性があります。**



サイバー犯罪の実態を明らかにし、被害を拡大させないためには
被害を潜在化させないことが重要です。

サイバー犯罪の被害に遭った場合は、**最寄りの警察署**へ通報・相談ください。

警察では、サイバー犯罪に対する様々な対策を行っています

サイバー犯罪に関する 情報の分析

サイバー犯罪
事件の捜査

被害の拡大防止
再発防止

皆様からの情報提供が
サイバー空間の安全
につながります

警察へ寄せられたサイバー犯罪に関する情報を分析し、事件捜査を行うほか、被害企業・団体等における対策に必要な情報の提供・助言、被害拡大を防止するための他の企業・団体等への注意喚起等の被害防止のための取組を行っています。



福岡県警察本部サイバー犯罪対策課

最寄りの警察署の連絡先一覧はこちら

<https://www.police.pref.fukuoka.jp/keisatsusyo/ichiran.html>

